

茨城県議会 2022年第3回定例会

原発・コロナ・高校新設で県政ただす

茨城県議会が9月1日から28日の日程で開かれました。日本共産党の江尻かな県議は13日の一般質問、山中たい子県議は22日の予算特別委員会で質問に立ち、県政全般についてただしました。



発行所 党会
日本共産党
茨城県委員会
〒310-0804
水戸市白梅3丁目13-8
☎ 029(353)8290
定価 150円

日本共産党
茨城県委員会の
ホームページ
<http://ibjcp.gr.jp>
e-mail
jcp@ibjcp.gr.jp



東海第2原発 再稼働・事前了解守れ



江尻かな
県議
一般質問

日本共産党の江尻かな県議は一般質問で、岸田首相の再稼働方針に対し、「県や地元の前了解ではなく、政府が判断を下すという方針転換なら決して認められない」と指摘。「事前了解権を堅持し、『避難計画ができない限り再稼働の議論はできない』と国に表明すべき」と求めた上で、大井川和彦知事に再稼働への反対表明を求めました。

知事は「当然ながら地元の了解が前提になる」と答弁。再稼働の判断に関わって、県民投票による県民世論の聴取が選択肢に含まれるかをたずねた江尻県議に対し、「県民投票を含めさまざまな方法があるが、最適な方法を検討した上で選択したい」と述べました。

江尻県議は避難計画の策定にあたり、トイレなどの非居住スペースが含まれ、県が収容人数を多く見積もっていた問題を指摘。過大算定があった市町村と人数を明らかにするよう求めましたが、知事は「いずれの避難元市町村におい

ても、予定している避難者数分(のスペースを)を確保している」と明確に答えませんでした。

県立高校新設は 県の責任



山中たい子
県議
予算特別
委員会

山中たい子県議は9月22日の県議会予算特別委員会で、つくばエクスプレス(TX)沿線の人口急増でつくば市内の県立高校が不足している問題を取り上げ、「8万人を呼び込む沿線開発を推進してきた県として、県民の要望に応える責務がある」と述べ、県の責任で新設校・県立高校の設置を求めました。

山中県議は、日本共産党が実施した市民アンケートで、不足する市内施設のトップが高校だったと指摘。学校建設を放置して進められてきたTX沿線の宅地開発をただすとともに、研究学園駅前の県有地を活用した新設校の設置を提案しました。

大井川和彦知事は市外通学の生徒を念頭に、つくば市周辺の生徒数減少から「県として新設する必要はない」と答弁。一方で、「つく

くば市立」として検討することも考えられる」と述べ、つくば市に設置の責任を転嫁する姿勢を示しました。

山中県議は、総務省の調査で県内高校生の通学時間が全国のワースト3位だと指摘。「県は一人ひとりの学ぶ権利を保障し、教育条件の整備に責任を負っている。TX沿線で利便性の良い場所への県立高校新設を求めたい」と重ねて強調しました。

水戸市議代表質問 統一協会系 団体との 関与調べよ



土田記代美市議 (9/12 水戸市議会)

9月12日の水戸市議会定例会の代表質問で日本共産党の土田記代美市議は、同市が統一協会の関連団体である「世界平和女性連合」主催の行事に公共施設を提供していた問題を明らかにし、協会系イベントへの市の関与を調査するよう求めました。

土田市議は、世界平和女性連合が昨年7月、大学生などを対象に開いた「女子留学生日本語弁論大会」の茨城県大会を市内で主催し、市が公共施設を提供していたと告発。同連合の案内チラシによると、弁論大会では「一時奨学金」と称して参加者に1〜3万円が支給されていた上、7月に土浦市で開かれた同様の県大会を土浦市教育委員会が後援していた問題にも触れ、「弁論大会をきっかけに市民が反社会的カルトの被害に遭うことも考えられる。施設を貸し出すこと自体、問題ではないか」と強調。市や市教委の後援・共催や、旧統一協会と関連団体への公共施設の貸し出しの実態について調査するよう求めました。

高橋靖市長は協会との関係について、「市としても個人としても関わったことはなく、今後もない」と答弁。施設の利用調査については「過去にさかのぼって調べるが、貸し出し規定もあるので適切に対応していきたい」と答えました。



9/18撮影
世界平和統一家庭連合
土浦家庭教会のビル
土浦市下高津3丁目
水戸市内、日立市内にも
同様な施設があります。

演説会のお知らせ

お気軽に誘い合わせてご参加ください。

沖縄知事選、党候補全員当選に続いて

現有2議席絶対確保、 取手で議選奪還！

日本共産党
演説会

<p>◆10月22日(土) 午後2時</p> <p>つくば・市民ホールとよさと</p> <p>弁士 山添 拓 参議院議員</p>	<p>◆10月23日(日) 午後2時</p> <p>水戸・駿優教育会館</p> <p>弁士 山下よしき 参議院議員</p>
<p>◆10月23日(日) 午後2時</p> <p>取手・ウエルネスパーク</p> <p>弁士 田村智子 参議院議員</p>	<p>◆10月23日(日) 午後2時</p> <p>取手市委員会 ジェンダー平等推進室長</p>

弁士 佐野太一
取手市委員会
ジェンダー平等推進室長

弁士 江尻かな
県議会議員

弁士 山中たい子
県議会議員

東海第2原発は 廃炉に

水戸市で大集会

水戸市で8月27日、日本原子力発電東海第2原発の廃炉を求める「STOP！東海第2原発の再稼働いばらき大集会」が取り組まれ、約450人が参加。主催は、同実行委員会です。

福島県新地町の漁師・小野春雄さんが登壇し、東京電力福島第1原発事故の放射能処理汚染水の海洋放出を決めた閣議決定について「怒り心頭ではらわたが煮えくり返る。海に流せば福島の魚が売れず



小野春雄さん

取り返しがつかない。政治の暴走は世論の力でしか止められない」と放出阻止を力説。

脱原発弁護士全国連絡会の海渡雄一弁護士は、岸田文雄政権が来夏以降、東海第2を含む7基の原発を追加して再稼働をめざす方針を表明したことに対し、「中身が間違っているだけでなく、民主的な正当性もない」と訴えました。政府の再稼働方針に対し、撤回を求める抗議文を採択しました。

放射能数値改ざん明らか

水戸地裁

大津漁協解雇撤廃訴訟

解雇処分を受けた大津漁業協同組合（北茨城市）の元職員2人が無効を求めている訴訟の口頭弁論が16日、水戸地裁（阿部雅彦裁判長）で開かれました。

この裁判は、同市近海で獲れたシラス加工製品をめぐる、放射性物質の測定結果が記載された県農林水産部作成の文書を組合が書き換えたとして告発した永山孝生さんと、労

災による休職が認められず無断欠勤扱いにされ解雇された鈴木基永さんが職場復帰を求めているものです。

原告代理人の飯田美弥子弁護士は、基準値を超えた数値を基準値内に書き換えた行為について、原告が改ざんを考へるのには根拠があると指摘。さらに「高い数値の除外が意図的に行われており悪質だ」と主張しました。

日本共産党 創立100周年 記念集会

取手



日本共産党取手市委員会 は8月27日、市立福祉会館において、党創立100周年を祝い、県議選での勝利をめざすつどいを開きました。来賓の無所属市議や市民連合代表から「ぶれずに平和と民主主義を貫き通した」と日本共産党への敬意が示され、県議選での勝利へ「市民と野党の共闘で共に頑張ろう」と挨拶がありました。

佐野太一県議予定候補（取手市選挙区定数2・新人）は「全国8番目の財政力で、子どもの医療費完全無料、学校給食を無料に」「自民党2議席独占を打ち破り勝利したい」と力強く決意を表明しま



した。いわぶち友参議院議員は、記念講演の中で、原発再稼働、新增設に前のめりの岸田首相を批判。「エネルギーの安定供給は、自然再生エネルギーへの転換で」、「東海第2原発廃炉へ佐野さんを県議会へ」と訴え、安倍元首相の国葬や自民党など統一協会との癒着について厳しく質しました。

主催者を代表して関戸勇取手市議団長があいさつ、党後援会共同代表は「佐野さんで県議会に新風を」と勝利へ協力を呼びかけました。

「9条を守る日本へ」奮闘する必要がある

渡辺・一橋大名誉教授がつくば市で講演

つくば市で9月10日、「9条こわすな市民アクション講演会」が開かれ、70人余が参加しました。同実行委員会（山本千秋委員長）が主催。一橋大名誉教授の渡辺治氏が「改憲をめぐる新たな情勢と9条の力」をテーマに講演しました。

敵基地攻撃能力の保有や軍事費2倍化をめざす岸田政権に警鐘を鳴らし、「元は安倍元首相による『戦争する国にした』という思いを受け継ぐ試みだ」と述べました。

またウクライナ情勢に關わって、憲法9条による外交の平和的解決を強調。「日本が77年間侵略もせず、されなかつたのは偶然ではない。自衛隊は一度たりとも手を出せず、9条が戦争に至る要因を抑えてきた。これを守るかが問われている」と述べ、「世界に対し『有



渡辺 治さん

事になつても協力しない」と訴え、改憲と大軍拡を阻むことは大きなアピールになる。9条を生かす日本へ奮闘する必要がある」と呼びかけました。安倍元首相の「国葬」と改憲に反対するアピールを採択しました。

公約実現さらに

桜川市議選

定数削減・少数激戦 菊池伸浩氏4選



桜川市議選（定数16、2減、立候補17人）が4日投票開票され、日本共産党の菊池伸浩氏（75）が現職が4期目の当選し、党議席を確保しました。菊池氏は940票（13位）を獲得。前回参院選の比例票比で279票（約14.2%）増やしました。

菊池氏は選挙戦で、市内の図書館設置を実現させた実績とともに、高すぎる国保税の引き下げや補聴器購入の市独自の補助、東海第2原発再稼働ストップなどの公約を力説。平和憲法を守る党議席の値打ちを訴えました。菊池氏は当選後、「寄せられた期待を受けて、公約実現に向けて引き続き頑張りたい」と話しています。